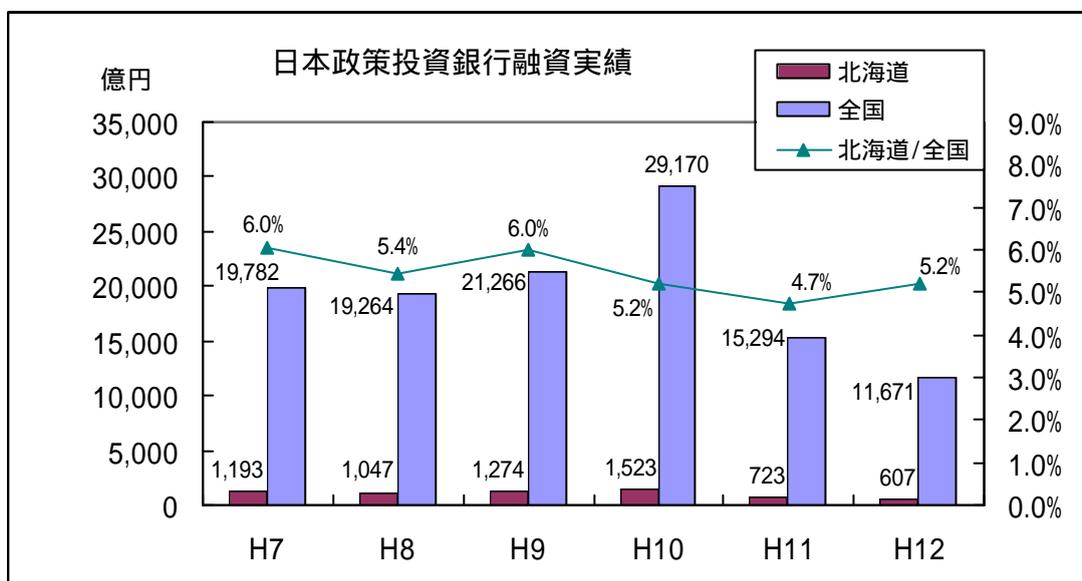


日本政策投資銀行の融資実績推移

日本政策投資銀行では、貸し渋り対策（平成10年緊急経済対策）など、各局面における資金需要に応じて政策的に融資を実施している。平成10年度以降、北海道においてのみ融資実績が減少しているのではなく、全国的な貸し渋りの落ち着き等を示すものとなっている。



出典：日本政策投資銀行調べ

平成10年度以前は旧日本開発銀行と旧北海道東北開発公庫の融資実績の合計値。

北海道における金融機関の貸出残高に占める日本政策投資銀行の比率は低下しておらず、全国と比較しても、北海道における日本政策投資銀行の役割は高いといえる。

北海道における金融機関の貸出残高に占める日本政策投資銀行の比率

平成 8 年度	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度
3 . 2 %	3 . 2 %	3 . 7 %	3 . 5 %	3 . 5 %

出典；北海道金融統計（財務省）

平成11年度以前は北東公庫、日本開発銀行の残高の合計値。

民間・政府系別金融機関貸出残高（H12年度末）

	北海道	全国
銀行	9兆2955億円(37.1%)	456兆9652億円(41.8%)
信用金庫	2兆9377億円(11.8%)	66兆2124億円(6.1%)
政府系金融機関	5兆4106億円(21.6%)	116兆1583億円(10.6%)
うち日本政策投資銀行	8717億円(3.5%)	17兆7864億円(1.6%)
その他	7兆4274億円(29.6%)	452兆8967億円(41.5%)
計	25兆712億円(100.0%)	1092兆2326億円(100.0%)

出典；北海道金融統計、金融経済統計月報（財務省）

パーセンテージはその他の機関（資金運用部、信組、農協等）も含む全金融機関の貸出残高に対する比率

政府系金融機関；農林漁業金融公庫、国民生活金融公庫、中小企業金融公庫、住宅金融公庫、日本政策投資銀行